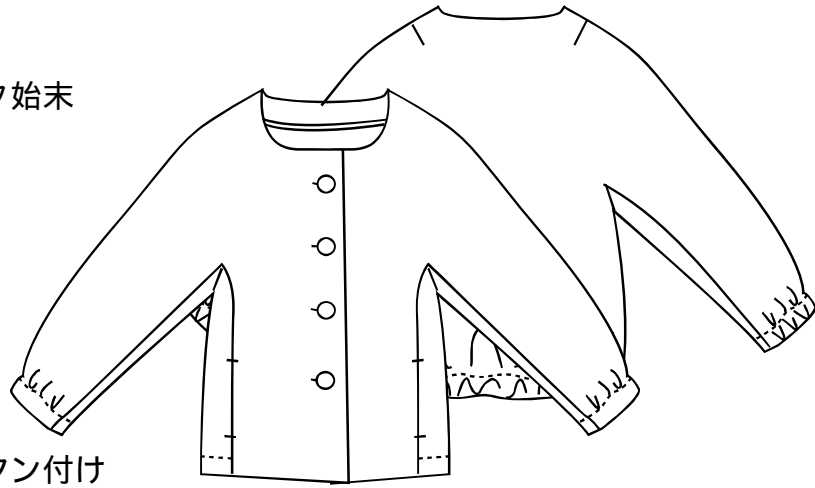


# 2912 cotton ドルマンノーカラージャケット

## ～工程～

地直し  
裁断、芯貼り、伸び止め貼り、印付け、ロック始末  
表パーツ作り  
前身頃作り、ポケット作り、後ろ身頃作り、  
袖山縫い合わせ  
袖下縫い合わせ  
裏パーツ作り  
裏前身頃組み立て、後衿見返しパイピング  
裏前身頃と後衿見返し合体  
表身頃と見返し合体  
仕上げ  
中綴じ、袖口、裾ゴム始末、裾千鳥がけ、ボタン付け



## ①地直し

- ・ご家庭で洗う場合は水通しを。ドライクリーニングに出す場合、またはポリエステル素材の場合は水通し不要。
- ・地の目を整え布の裏側からスチームアイロンをかける。(水染みにならないように気をつける)

## ②裁断、芯貼り、伸び止め貼り、印付け、ロック始末

### 【裁断】

・右のパーツ型入れ図参考にて裁断する。

1. 前身頃 表 ×2 枚
2. 後身頃 表 ×1 枚  
(後中心わ裁ち)
3. 前脇身頃 表 ×2 枚  
(裾にバイアス芯)
4. 前袖 表 ×2 枚  
(袖口にバイアス芯)
5. 後袖 表 ×2 枚  
(袖口にバイアス芯)
6. 後衿見返し 表 ×1 枚、芯 ×1 枚  
(後中心わ裁ち)
7. 前見返し 表 ×2 枚、芯 ×2 枚
8. 手前布 表 ×2 枚
9. 袋布 表 ×2 枚、裏 ×2 枚
10. 裏前身頃 裏 ×2 枚

### 【芯貼り】

- ・全面芯：前見返し、後衿見返し、※前身頃  
表地、芯地ともパターンより1cmほど大きく粗裁ちし  
芯を貼ってからもう一度パターン通り裁断する。  
前身頃は全面芯ではないが、広い部分に芯を貼るので  
全面芯と同じように荒裁ちして芯貼りの方が良い。
- ・裾芯 (4.5cm 幅バイアス)、
- ・袖口芯 (4.5cm 幅バイアス)
- ・力芯：前身頃、後身頃の袖付け根に 2cm×2cm の芯貼る。

### 【伸び止めテープ】

- ・15mmST テープ：ポケット口、前肩
- ・10mmHB テープ：衿ぐり、袖ぐり、前端  
前脇身頃、後袖、後身頃(袖底)は  
出来上がりから 0.2cm 控えて表から貼る。

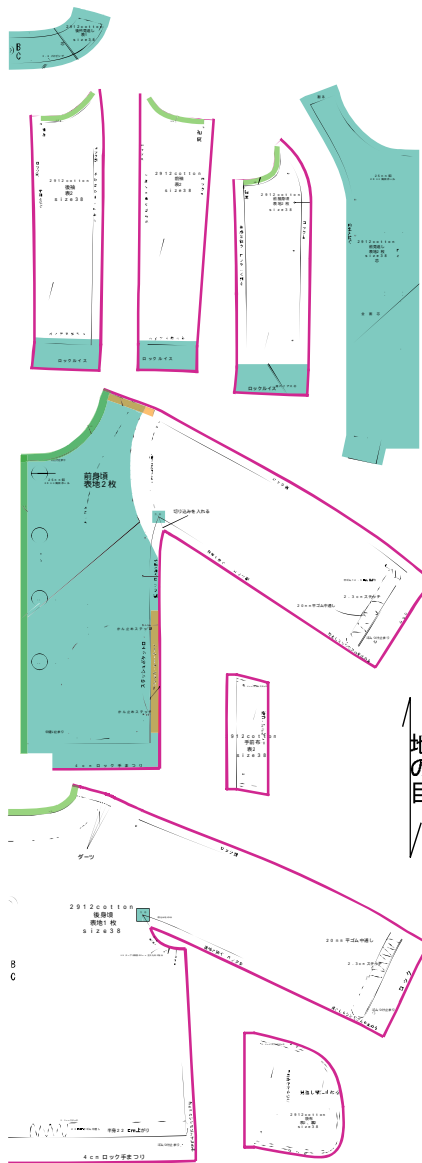
### 【印付け】

- ・ノッチ：合印の位置に 2～3mm くらいで切り込み入れる。
- ・きりびつけ：ダーツ止まり、袖下、袖底、  
ポケット位置に糸で印しつける

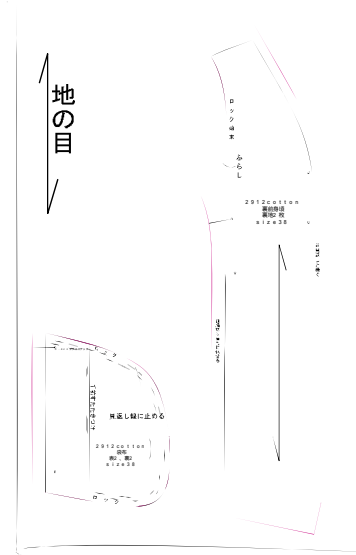
### 【ロック始末】

- ・右図参照。身頃袖下は切り込みを入れて袖底までロック始末。  
ポケット袋布は 2 枚縫い合わせた後でまとめて周囲をロック。

表地：140cm 幅 × 188cm



裏地：140cm 幅 × 63cm



- 芯貼り位置
- 1cm 幅 HB
- 1.5cm 幅 ST
- ロック始末

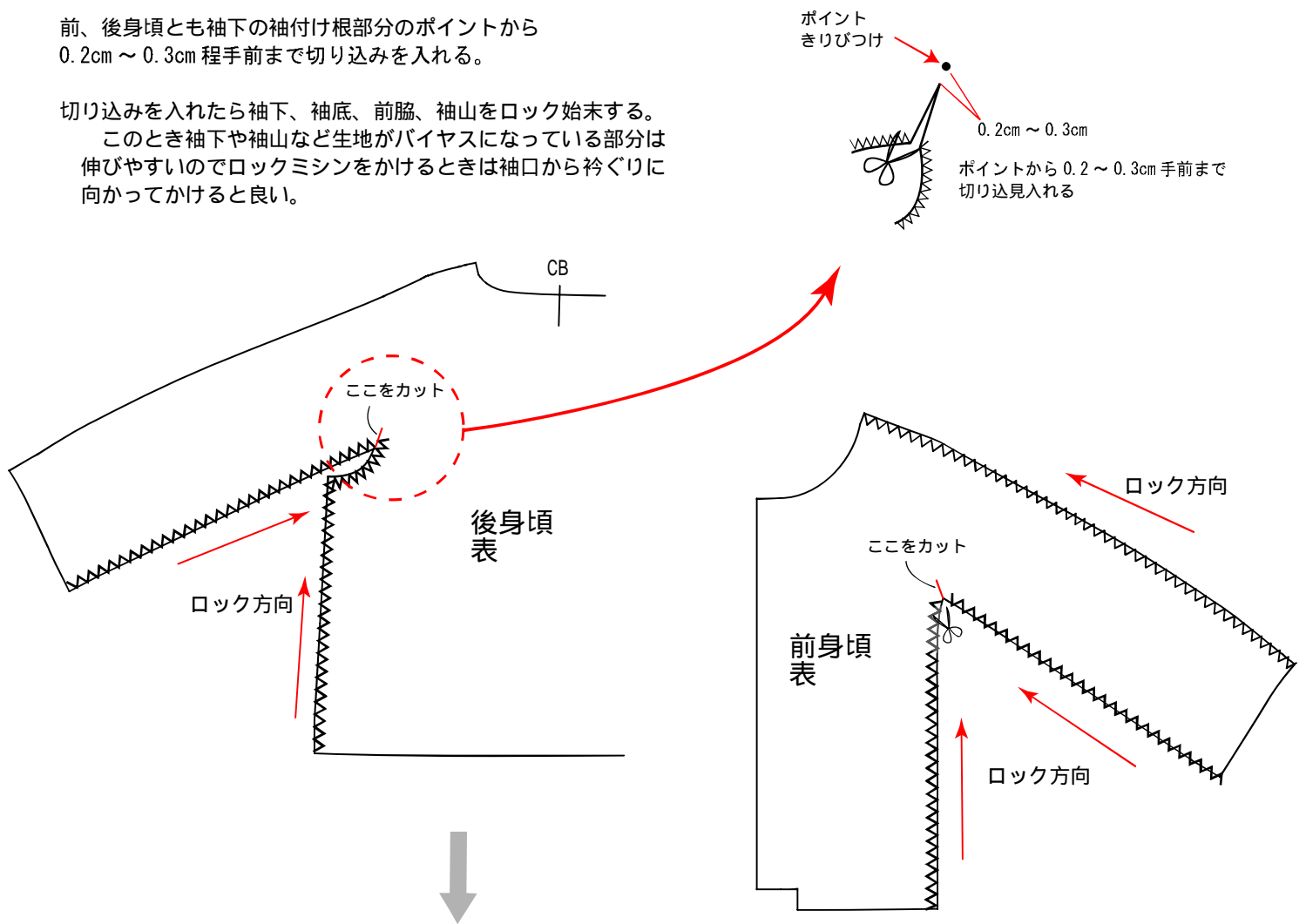
布端を合わせて片側をわにして  
裁断する

### ③表パーツ作り

#### 1. 前身頃作り

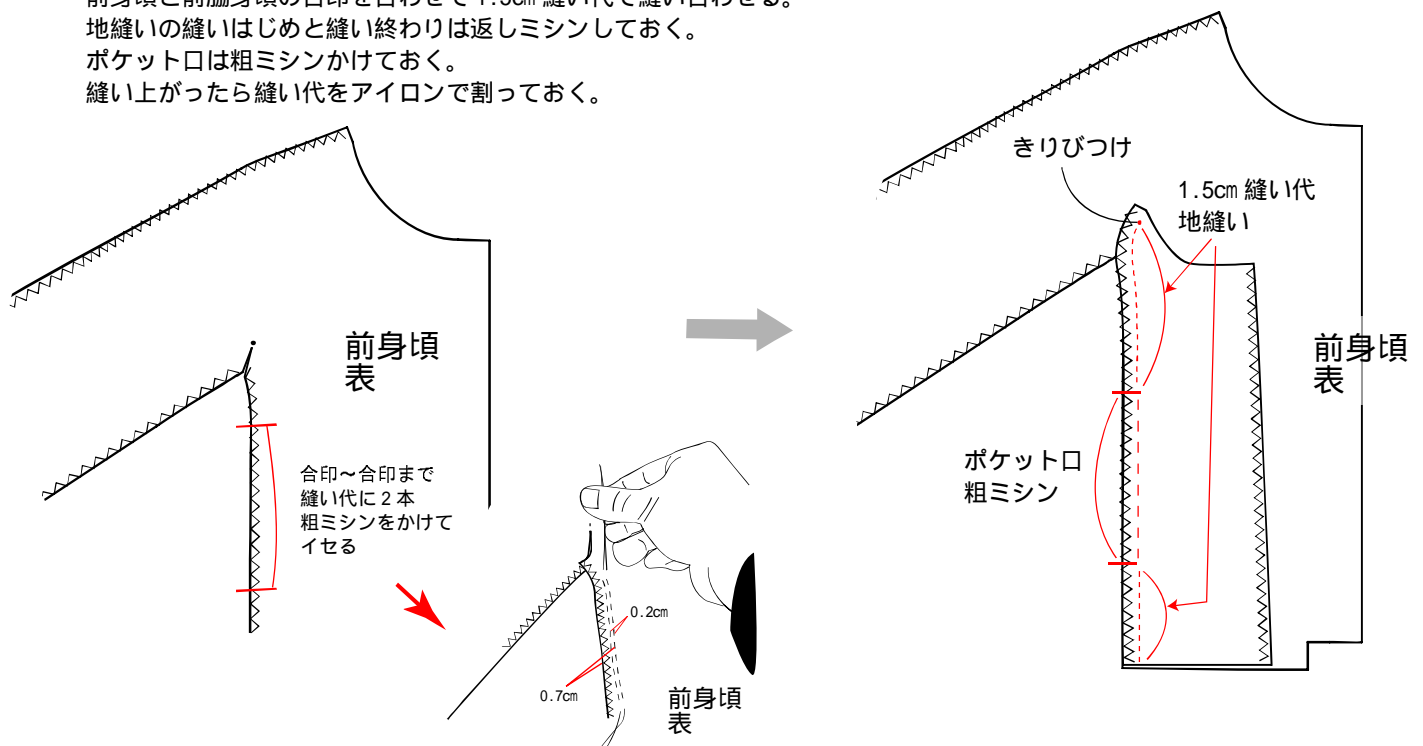
前、後身頃とも袖下の袖付け根部分のポイントから  
0.2cm ~ 0.3cm 程手前まで切り込みを入れる。

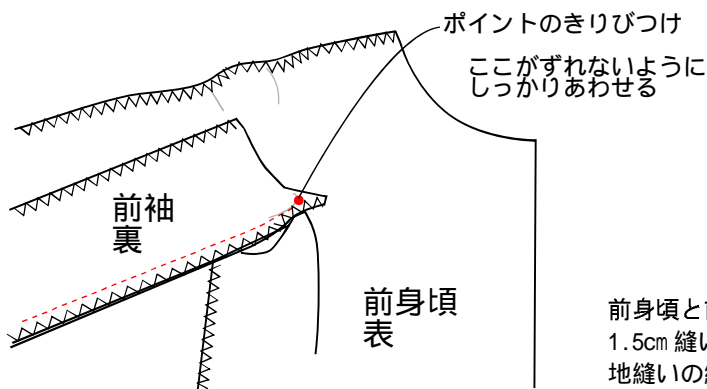
切り込みを入れたら袖下、袖底、前脇、袖山をロック始末する。  
このとき袖下や袖山など生地がバイヤスになっている部分は  
伸びやすいのでロックミシンをかけるときは袖口から衿ぐりに  
向かってかけると良い。



前身頃の合印～合印までイセる。(下図参考に)

前身頃と前脇身頃の合印を合わせて1.5cm 縫い代で縫い合わせる。  
地縫いの縫いはじめと縫い終わりは返しミシンしておく。  
ポケット口は粗ミシンをかけておく。  
縫い上がったら縫い代をアイロンで割っておく。





前身頃と前袖の中表に合わせてポイントを合わせて袖口～ポイントまで1.5cm 縫い代で縫い合わせる。  
地縫いの縫いはじめと縫い終わりは返しミシンしておく。  
このときも袖付け根のポイントきりびつけがずれないようにしっかりあわせながら縫う。

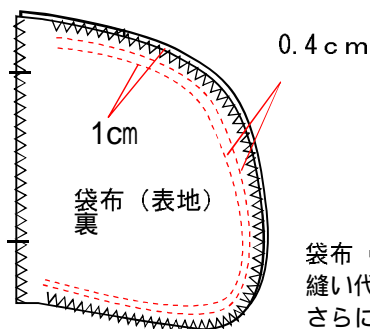
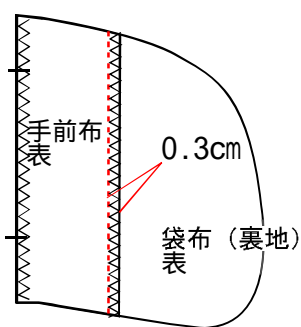
縫い上がったら縫い代をアイロンで割っておく。  
袖口にロック始末する。

袖口のロック始末はほつれやすい布などはこの段階でせずに最初にしても良い。

## 2. ポケット作り

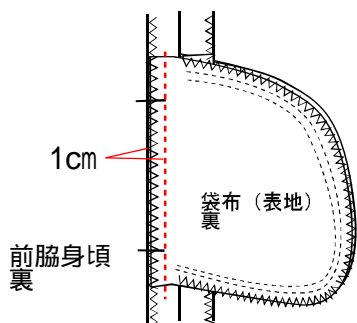
ポケットを作って前身頃にポケットを付けます。

袋布（裏地）に手前布を叩きつける。  
ポケット口はロック始末する。

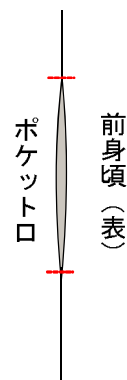
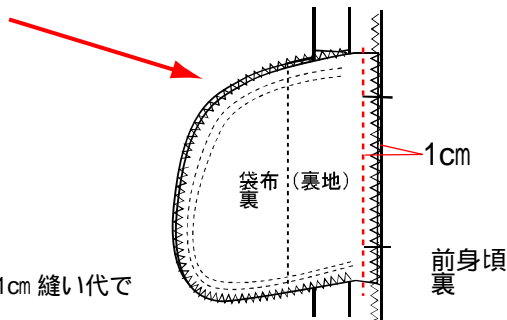


袋布（裏地）と袋布（表地）を中表に合わせ、縫い代1cmで縫い合わせる。  
さらに地縫いした縫い目から0.4cm 外側に  
もう一本ステッチかける。

2枚一緒に周囲をロック始末する。



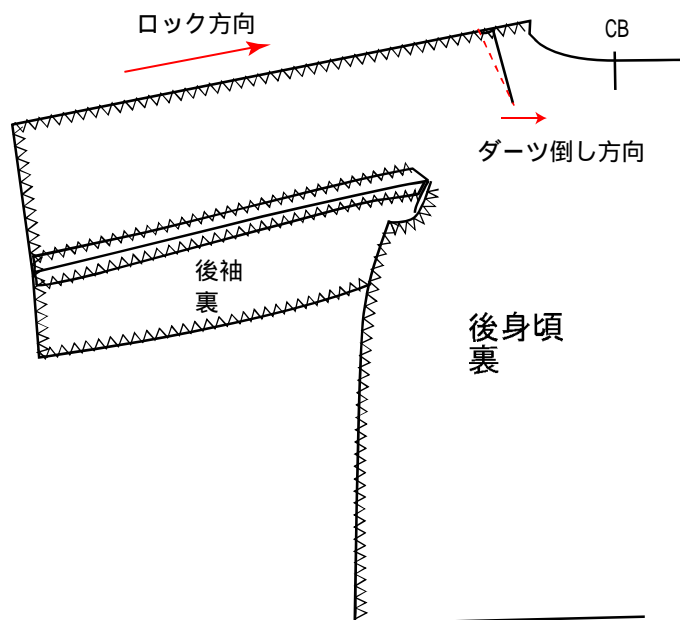
前脇身頃の縫い代と  
袋布の縫い代を端を合わせて1cm 縫い代で  
縫い合わせる。  
袋布を反対側に倒して前身頃側も  
同じように1cm 縫い代で縫い合わせる。



袋布を前身頃側にくるようにセットして  
ポケット口止まりに表から止めミシンする。

### 3. 後身頃作り

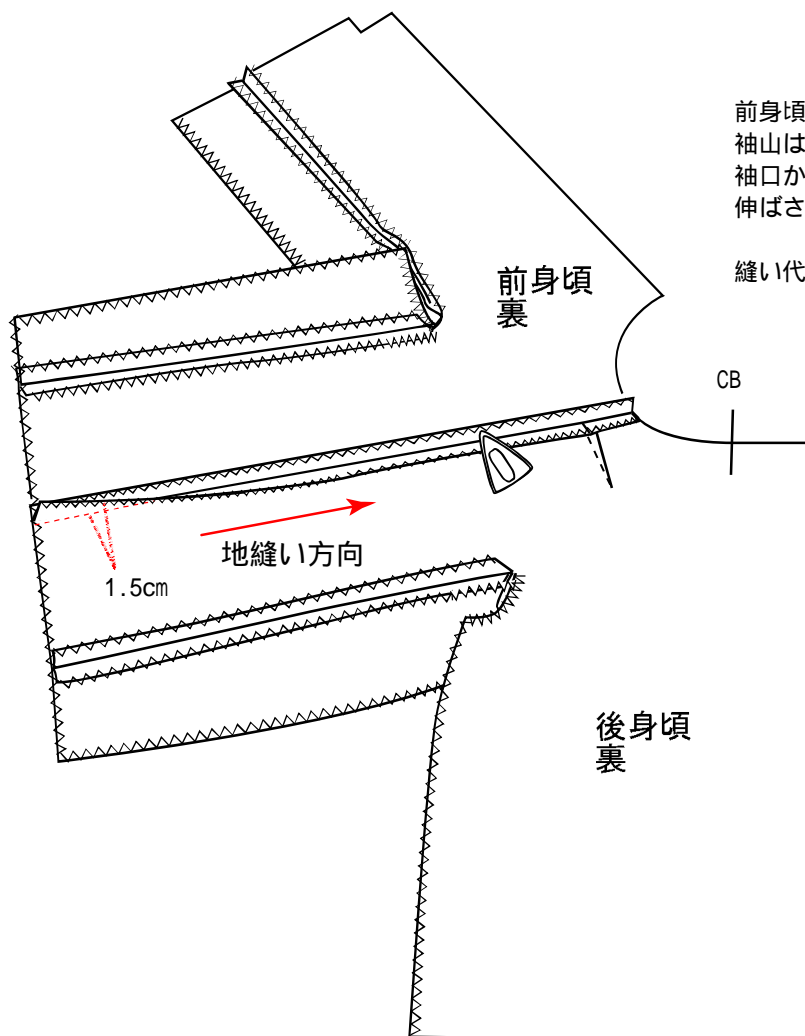
肩ダーツを縫って縫い代を中心側にたおしておく。  
袖山にロックかける。



後袖と後ろ身頃を中表に合わせ 1.5cm 縫い代で縫い合わせる。  
縫い代はアイロンで割っておく。  
袖口にロック始末する。

後袖と後身頃の縫い合わせ方は前身頃の作り方を参考に  
して下さい。

### 4. 袖山縫い合わせ

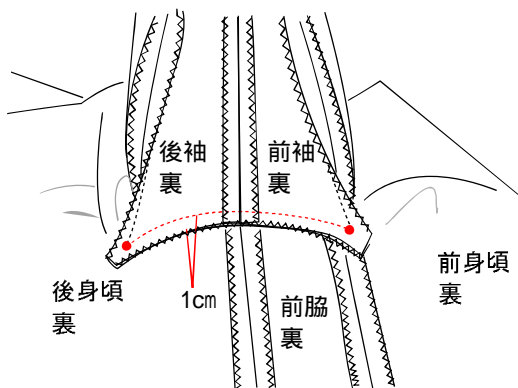


前身頃と後身頃の袖山を 1.5cm 縫い代で縫い合わせる。  
袖山は生地がバイヤスになっていて伸びやすくなっているので  
袖口から袖山に向かって地縫いする。  
伸ばさないように気をつけて縫う。

縫い代はアイロンで割っておく。

## 袖下縫い合わせ

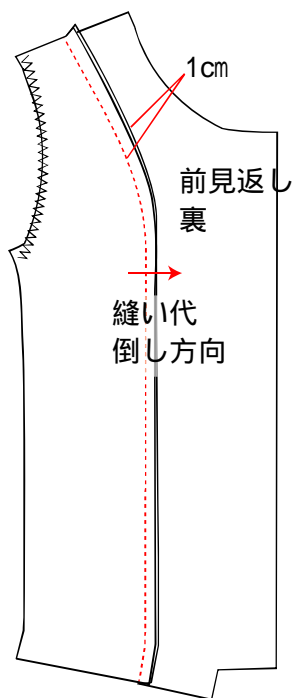
前後の袖付け根のポインの間を 1cm 縫い代で縫い合わせる。



縫い合わせるときは袖付け根ポイントのきりびつけを基点に袖下の接ぎ線がずれないように気をつけて縫う。

## 裏パーツ作り

### 1. 脇前身頃組み立て



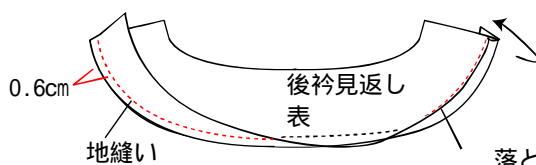
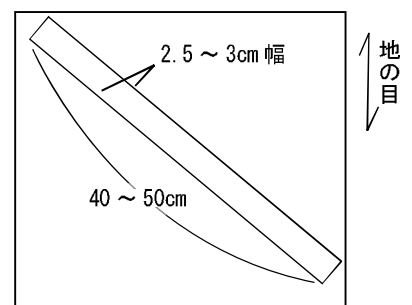
前見返しと裏前身頃を中表に合わせ 1cm 縫い代で縫い合わせる。  
縫い代は中心側に片倒ししておく。

袖ぐりはロック始末する。

### 2. 後衿見返しパイピング

後衿ぐり見返しに使うパイピングは裏地などで作成する場合は  
正バイヤスで 2.5cm ~ 3cm 幅で作成する。  
パイピングする部分を測って長さは決めてください。  
※長さ目安：45 ~ 50cm くらい（実寸より少し長めに作成する）

～バイヤス裁ち図～

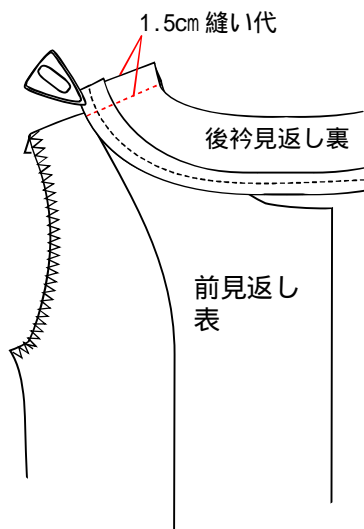


縫い代を裏に折りこむ

落としミシン

パイピング布を中表に合わせ  
端から 0.6cm 縫い代で地縫いする。  
縫い代を裏側に折りこんでアイロンで整えておく。  
パイピングした縫い目の際を落としミシンで表から押さえる。

### 3. 裏前身頃と後衿見返し合体



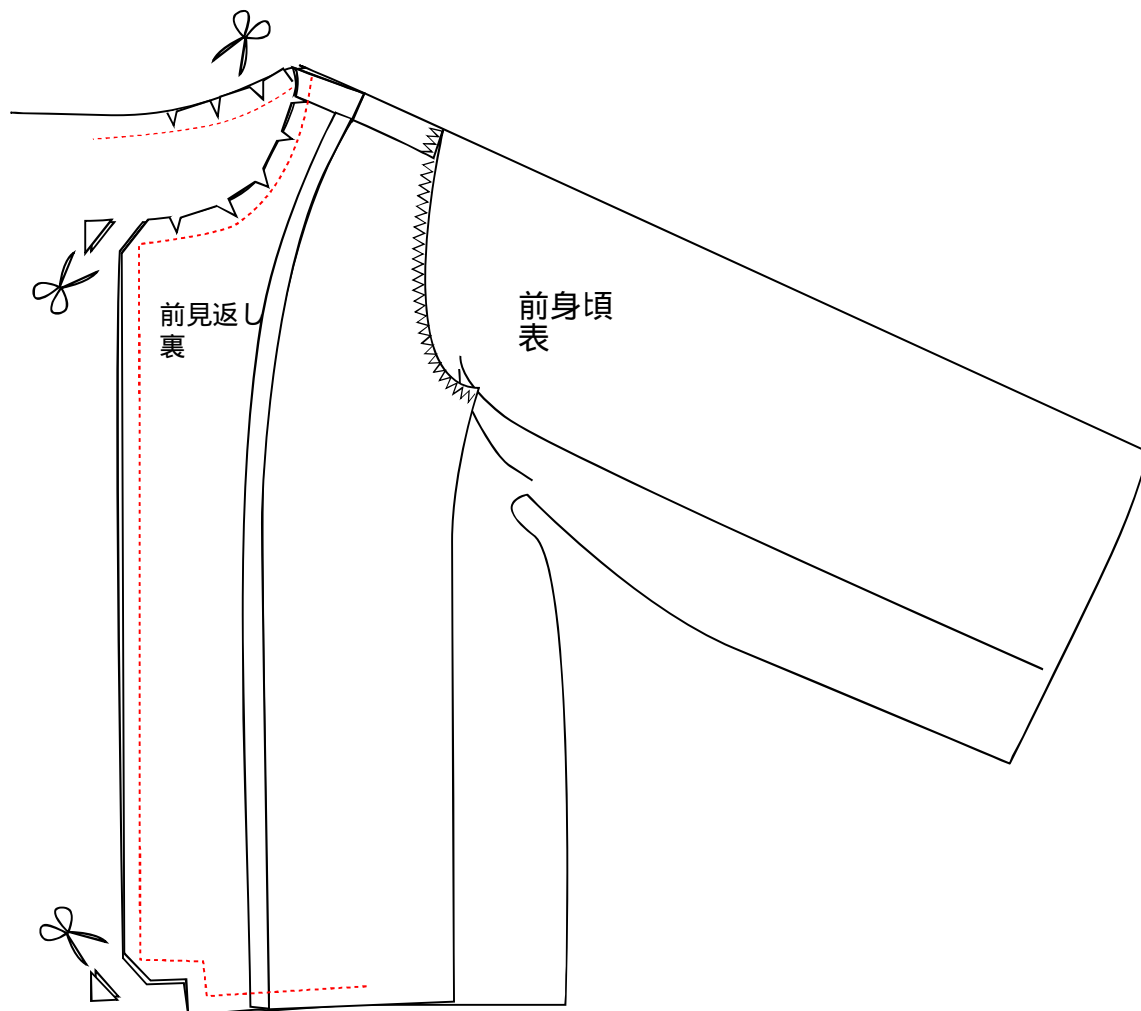
前見返しと後衿見返しを中表に合わせて1.5cm 縫い代で縫い合わせる。

縫い代はアイロンで割っておく。

### 表身頃と見返し合体

見返しと身頃を中表に合わせて1cm 縫い代で縫い合わせる。

縫いあがったら衿ぐりのカーブの強い部分は切り込みを入れて角の余分な縫い代をカットして一度表に返す。

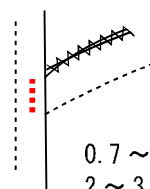
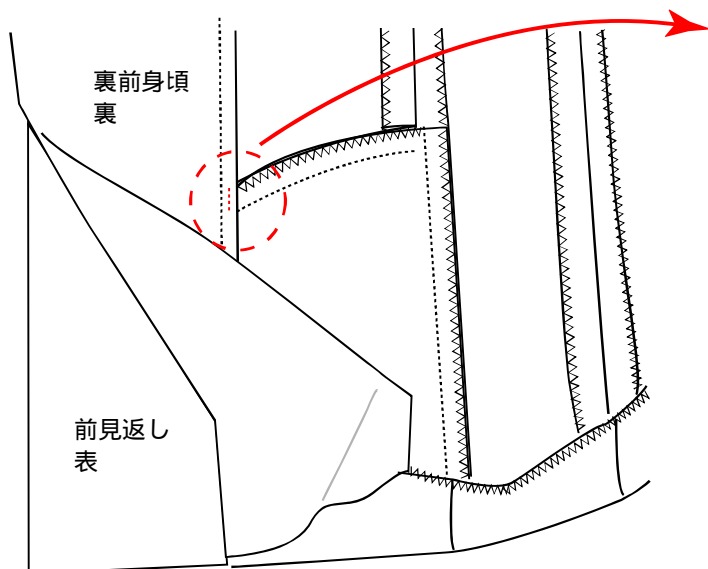


# 仕上げ

## 1. 中綴じ

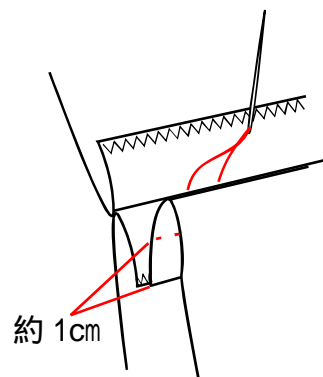
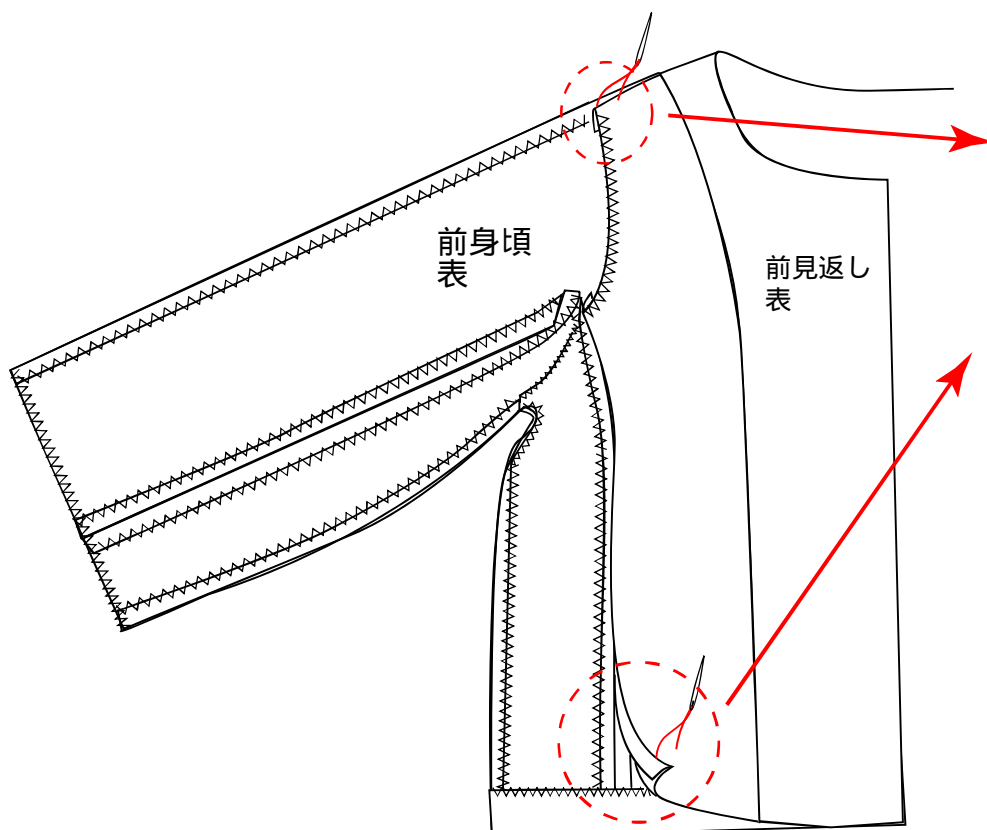
袋布の縫い代と見返し端をぬいとめる。

仕上がったときに袋布が内側でプラブラしないように縫い代の端を固定します。



0.7 ~ 1cm 長さ位で  
2 ~ 3 往復返し縫で縫いとめる。

裏前見返しの脇と肩の縫い代を身頃の縫い代にまつり付ける。



約 1cm

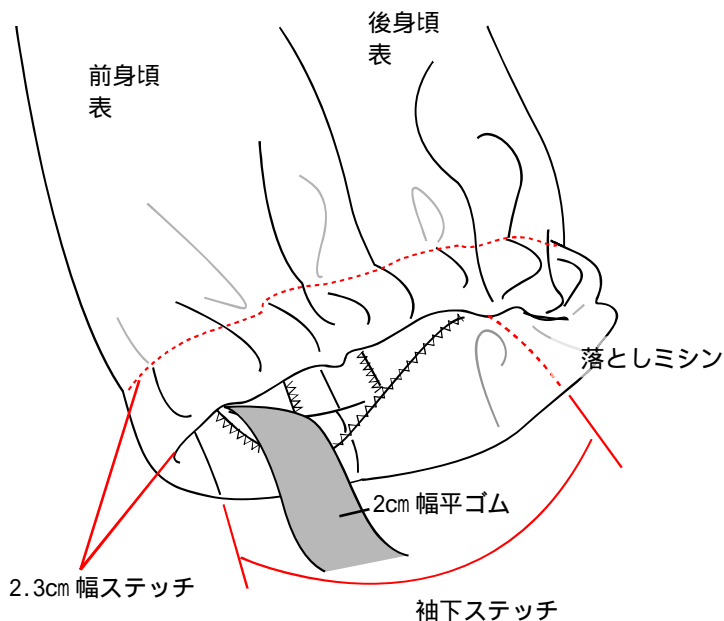
縫い代を出来上がり線で折ったら  
端から 1cm 位の所をまつり縫いする。  
(ミシンで縫っても良い。)

脇側も同じ要領でまつる。

## 2. 袖口、裾ゴム始末

袖口と裾を出来上がりにステッチをかけてゴムを入れます。

袖口、裾ともゴムが入らない部分はゴム入れが終わった後でステッチします。  
その方がゴム入れのときに入れ口が広く開くのでやりやすいです。



袖口縫い代 4cm を内側に折ってアイロンで押さえておく。  
表側から端から出来上がり 2.3cm のところに  
ミシンステッチする。  
このとき袖口芯を貼った袖下の部分は開けておく。

2cm 幅の平ゴムを の内側に通す。

最後まで通せたらゴムの端を縫い代を割った  
縫い目の上をなぞるように返し縫い視ながら  
落としミシンで押さえる。  
ゴムを引き出来上がり寸法に合わせる。  
出来上がり寸法になったら縫い代分 (1 ~ 1.5cm)  
を残してゴムをカットする。  
反対側も同じく落としミシンでゴムを押さえる。

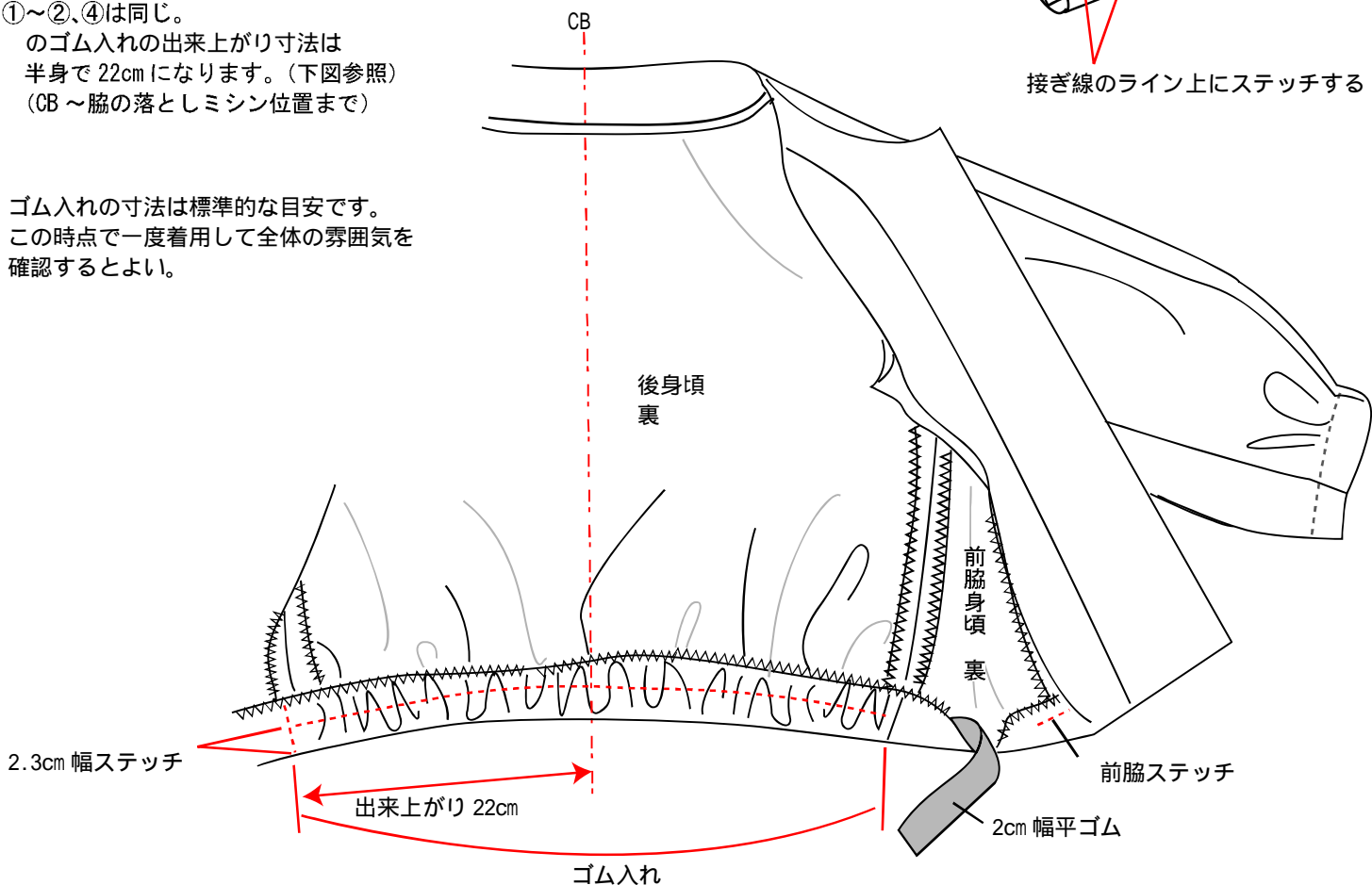
袖下の開いている部分を折り上げて 2.3cm に  
ミシンステッチする。

後身頃のゴム入れも基本は袖口の入れ方と同じ要領。

①~②、④は同じ。

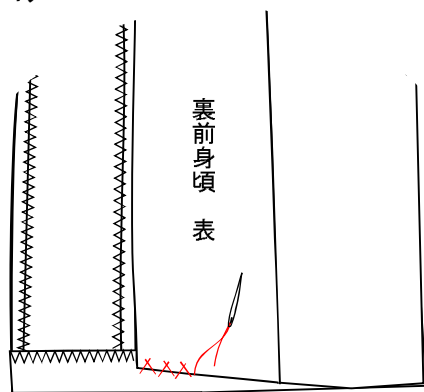
のゴム入れの出来上がり寸法は  
半身で 22cm になります。(下図参照)  
(CB ~ 脇の落としミシン位置まで)

ゴム入れの寸法は標準的な目安です。  
この時点で一度着用して全体の雰囲気  
を確認するとよい。





### 3. 裾千鳥がけ



裏前身頃の裾の部分を千鳥がけで3～4針縫って裾を止める。

### 4. ボタンホール、ボタン付け



左上前に28mm横ハトメホール、右下前に25mmボタンを付ける。

最後に仕上げアイロンをしたら

完成！！

